

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館に関する日本最大のコンベンション

第26回 図書館とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展 〈2024〉

出展説明会

「初出展あるいは久しぶりに出展ご検討の皆さまへ」 編

図書館総合展運営委員会

お問合せ先：LF@j-c-c.co.jp

■本日の説明会

- 本日のすすめかた
- (始めての方には) 小展ご紹介 (おなじみの方にはこれまでのおさらい)
- 今年の開催形式と各開催パートの特性
- 出展各種目の特性
- 現在未確定・調整中の部分——昨年企画の継続など
- 目下していただくこと (出展前・申込後)
- 今年の招待券と広報・告知
- スケジュール
- 質疑応答

■本日のすすめかた

- だいたい1時間を予定。
- 見逃し視聴の方用YouTube公開のため録画させていただきます。
- ご質問は、zoomのチャットか（できるだけ時間内に回答）
- 共有ドキュメント か（詳しく回答） <https://00m.in/gPmlE>
時間中にお答えしきれないもの、またより詳しい回答を、説明会后、共有ドキュメント上におきます。
- お問合せへ（他の出展者さんに知られたくない問い）
<https://www.libraryfair.jp/contact>
- 小展へのご要望も同様です。
- 挙手発言も受け付けます（ミュートを外してお声かけを）

■小展ご紹介、これまでのおさらい

- 小展は (2019年まで) 毎秋、パシフィコ横浜 (ホールD+アネックス) を会場に、**3日間の会期**、のべ**3万人の来場**、**300~400の出展**、**90の講演**で開催してきました。館種を越え、立場を越え、テーマを越えて集まる図書館イベントは他には多くなく、この種のコンベンションでは日本最大です。
- 2020年~2022年は、コンテンツ (展示・講演・ワークショップ・交流会など) をほぼ全面オンラインで開催。会期は**1カ月間**。2023年はパシフィコ会場**2日間**とそれに続くオンライン**21日間**のハイブリッド開催でした。
- 限定コンテンツもみられる登録ユーザーは、2024年4月時点で18,889名、メールマガジン配信登録は38,270件です。
- オンライン化の収穫等について、**CA1996**、**「社会教育」2021.11号**、**「図書館雑誌」2023.4号**、**「神資研年報」2023号**などで。

■2024年の開催

1. 会場（6/29）→OL（6/29-7/7）→会場（11/5・6・7）→OL（11/16-24）の4パート開催です。春秋2期に招待券送付など広報告知の山を定めます。
2. パシフィコ横浜会場開催は、3日間に延長（復帰）、使用会場も昨年より大きくなります（ホールC+アネックスホール）
3. 重点テーマ：バリアフリー／災害対策・防災／建築／図書館支持者の拡大／業界若手育成／雇用と労働
4. あらためて近接領域（MAK等）に来場・出展範囲を拡大します。

(各開催パートの特性)

■大集会(6月29日(土)、横浜市中心中央図書館)

- ◆概要：

「今年開催OPとオンライン1期の集客」を兼ねたリアル集会。会場は、横浜市中心中央図書館。200-300名来場見込。講演と出展者PR（ライトニングトーク）、展示（出展者チラシ等）、交流等で構成します。出展者（出展見込含む）がPR参加していただけます。

- ◆特長：

（前例からすると）より参加意識の高い来場者が訪れるので、このあとの出展についてPRにinfluenceが期待できます。「実地でPRしたオンラインイベントは参加者数が増える」傾向があります。



(各開催パートの特性)

■オンライン開催_1 (6月29日~7月7日)

- **◇概要：**
「次年度予算計画策定のための商品・サービス資料収集はこの時期から始まっている」「年を通じて行っている催事をPRしたい」との要請を受けて設定しました。出展申込み前でも「出展予定」とお知らせいただければ〈出展参加〉できます。5月上中旬にPRページ公開（2023の諸ページも引き続き公開されます）。
- **◇特長：**
春の招待券全国送付（4月末~）・メルマガ増便を行いますので、各団体個々に催事を開催、PRするより効果的に集客できます。
- **◇目下の課題：**
7月8日~11月5・6・7日のwebサイトの見え方を調整中。

(各開催パートの特性)

■会場開催(11月5・6・7日)

- ◆概要：
ホールは約3300平方メートル（2019年以前よりは小）。階上ア
ネックスホールに200名イベント会場×6+ブース展示の一部。
来場見込み25,000人（目標）。
- ◆特長：
出展者-参加者間の垣根が低いうえ、出展者間、来場者間の交
流も盛ん。「会場で出会って、会期後の訪問を約束」という流
れが多々。「図書館界はスゴイ」を第3者に説明する場として
高評。
- ◆目下の課題：
ブース枠数が70、フォーラム枠数が81。お申し込みはお早めに。

(各開催パートの特性)

■オンライン開催_2(11月16日~11月24日)

- **◇概要：**
「各出展団体がオンラインイベントや展示等を実施し、運営委がそれを広報・告知するしくみ」です。各出展団体は団体ごと、イベントごとのwebページ（自身で編集）をもち、それと各種インデックスで〈会場〉が構成されます。
- **◇特長：**
会場開催では来場誘導できていなかった〈学校司書・教員〉〈ワンパーソン・ライブラリー〉〈まだ計画化はされていない（出張するほどではない）企画課・管理者・議員等〉〈海外〉が来場します。アーカイブ公開で視聴者が大きく増えます。
- **◇目下の課題：**
対面で期待できるほどのリードをとる方法が発見されていません〈各出展団体とも〉。←無理に取ろうとすると参加申込が減る。

(種目の特性)

◆ブース(会場)

- ◆概要：

いわゆるパネル・ブースです。会場面積の制約からA、Bが過半。

- ◆特長：

業界展示会によくある「担当者招待による特定ブースへどうぞどうぞ」ではないので“予想しない出会い”が多／会場が程よい広さなので各ブース“スルー”される心配はありません。

- ◆目下の課題：

枠数が70程度。お申し込みはお早めに。アネックスホールに入るものは小出展の方々を予定。

(種目の特性)

◆フォーラム(会場)

- ◆概要：

200名+α収容の6会場、会場までの通路ぞいに100名程度の3会場。
各枠90分。10:30～、13:00～、15:30～

- ◆特長：

会場に有線回線がありますのでオンライン配信やアーカイブ公開用意にご利用できます。フォーラム～自社ブース誘導で効果的な顧客囲い込みができます。

- ◆目下の課題：

計81枠のみ。…コロナ後の講演イベント形式がいまだ流動的。

(種目の特性)

◆ポスターセッション／ミニブース／1day

- **◇概要：**
（小規模）非営利団体・個人向けの出展プランです。目的や予算毎にプランを選べます。
- **◇特長：**
企業や機関と同じ土俵で“同じ字の大きさ”で勝負できます。出展を通じて、他館種やレイヤーの異なる図書館人とコネクションをつくれるのが最大の利点です。
- **◇目下の課題：**
持てるページの数（オンライン）など、利用できるサービスに制約があります。

(種目の特性)

◆ブース(オンライン)

- **◇概要：**
1出展団体紹介ページ+イベント情報告知掲載ページ（発行数無制限）がセットの種目です。企業出展と非営利出展（割引）とで出展料が異なります。
- **◇特長：**
ブースページ（団体紹介ページ）は自社・自団体・ご自身のPRページとなり、webサイト内の各インデックスページの検索対象になります。もちろんページでは外部サイトへのリンクも可です。ページの作成・編集は原則として出展者自身。
- **◇目下の課題：**

(種目の特性)

◆ イベント(オンライン)

- ◆ **概要：**

実施するのは各出展団体です。昨年の実施数149。webサイト上の各種インデックス、カレンダーで告知します。「オンライン出展(企業・非営利割)」では発行数無制限、ポスターセッションでは発行数1としております。

- ◆ **特長：**

本展が続く限りパーマネントリンクなのでアーカイブ公開の場としても便利です。ご自身でYouTubeチャンネル、Zoomアカウントをもてない団体・個人等には無償提供しています。

- ◆ **目下の課題：**

■現在未定・調整中の企画

1. 出展者への開催報告項目、事後提供内容の構成
2. 当日早朝設営プラン@パシフィコ会場
3. サテライト会場企画の再編
4. 全国協働サミット企画再編
5. 開会セレモニーの如何
6. オンライン・ブースツアーの実施時期
7. 会場内特別展示企画（←テーマ展示）
8. 会場内書店
9. 参加型企画への出展者授賞

■していただくこと

- 会場フォーラム開催をご検討の方は照会をお早めに。
 - 「申込は間に合わないけれどオンライン1期には出展していたい」方はご一報を。
 - webサイト露出upオプション（マイページにバナー表示）をご検討ください。
 - 昨年ご出展の皆さんは、メルマガ掲載ご利用は1年中です。
 - ぜひ6/29大集会@横浜市中心中央図書館ではPRを：別途ご案内します。
- ☆新規出展をご検討中の方は、出展者一斉連絡先リストに追加しますのでご一報を。

■今年の招待券と広報

- 全国発送の招待券（開催告知）は、昨年に続きはがきサイズ。別内容で春（4月末～）秋（9/20頃～）の×2回です。各15万部予定。招待券の「来場者特典くじ」は秋のみです。
- web広告は秋のみでなく春も検討中（地方自治・教育・マスコミ・IT・出版）
- メルマガ増便期間：5月半～7月上旬、10月頭～11月下旬。
- フォーラム開催プログラムを9月5日には公開。
- **図書館周縁領域、図書館外へのPR、問いかけを重点課題**にしています。

■開催までのスケジュール

- 4月末：オンライン1期、招待券発送
- 4月末：2024のwebページ提供開始
- 5月中旬：webページの年度移行
- 5月18日(土)：総合展フォーラムin昭島
- 6月29日(土)：大集会（横浜市中心図書館）
- 6月29日(土)～7月7日(日)：オンライン1期開催
- 7月5日（金）：会場出展の申込み受付1次
×切
- 9月5日(木)：会場フォーラムのプログラム
公開
- 9月上旬：出展者説明会（パシフィコ横浜）
- 9月20日～：会場＋オンライン2期、招待券
発送
- 9月20日(金)：フォーラムin行橋
- 11月4日(月・祝振)：パシフィコ横浜_搬
入・設営
- 11月5・6・7日：会場開催（3日間）
- 11月16日(土)～24日(日)：オンライン_2期
- 11月25日～：アーカイブ公開＋期間外PR

■ 質疑応答など

- 個別の相談会も承っております。
- 質疑記録をこちらに残します（順次改訂）
<https://00m.in/gPmlE>
- この説明会の動画は事後こちらで公開します。
<https://www.libraryfair.jp/news/2024-03-28>
-

みなさまのご出展をお待ちしております。